

墨田区のお知らせ2015.3.11

NO.1776
(毎月1日・11日・21日発行)

すみだ

発行：墨田区(広報広聴担当) 公5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

2つの矩形が寄り添うシンボルは、
墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、
区および区職員との協働・協治を表すものです。

- 2面以降の主な内容
- 2～4面…観光舟運社会実験
- 5面…すみだ産業ナビ
- 6面…すこやかライフ
- 7・8面…講座・教室・催し

すみだと全国の旬間歳時記

●ツクシ(土筆)

「はかま」に覆われた姿が筆に似ていることから、「土筆」という字が当てられるようになったという説がある。3月～4月ごろに見られ、春の山野草として佃煮や、おひたしにして食べられる。


<http://www.city.sumida.lg.jp/>

子ども・子育て支援をより充実させるために策定します 墨田区次世代育成支援行動計画 墨田区子ども・子育て支援事業計画

4月の「子ども・子育て支援新制度」の開始に向け、「墨田区次世代育成支援行動計画 墨田区子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。今後はこの計画に基づき、幼児期における質の高い教育・保育や、地域の子ども・子育て支援事業等をより一層、総合的・計画的に推進していきます。

子ども・子育て支援施策を総合的に推進します★

平成27年度から「子ども・子育て支援新制度」が本格的に始まります。この新制度を効果的に運用していくため、区では27年度～31年度の子ども・子育て支援に関する取組を定める「墨田区次世代育成支援行動計画 墨田区子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。

これまで計画の策定に向けて、区民の方・学識経験者などで構成する

「墨田区次世代育成支援行動計画推進協議会」・「墨田区子ども・子育て会議」や、区議会での議論のほか、計画案へのパブリックコメント(意見募集)を行ってきました。

計画の完成後は、基本理念として掲げる「子どもと親と地域が共に育ち、子どもの利益を優先するまち」の実現に向け、認可保育所の整備や小規模保育をはじめとした地域型保育事業等の充実をめざしていきます。

なお、計画は今月下旬の完成を予定しています。計画書の閲覧場所等



については、計画の完成後に区ホームページでお知らせします。

【問合せ】子育て支援課子育て計画担当 ☎5608-6084

墨田区次世代育成支援行動計画 墨田区子ども・子育て支援事業計画 の基本理念など(予定)

基本理念

子どもと親と地域が共に育ち、子どもの利益を優先するまち すみだ

5年後の将来像

子ども

心身ともに健康に育ち、すみだに愛着と誇りを持つ気持ちが育まれている

子育て家庭

安心して子どもを生み、子どもの尊い命を守りながら、生きがいを持って子育てをしている

地域(企業を含む)

地域の力によりみんなで子育てし、子どもの未来への可能性を引き出している

基本目標

- 目標1 子どもの最善の利益を優先します
- 目標2 保育の量的整備のみならず、保育の質を重視します
- 目標3 困難を抱えた子どもと家庭への支援体制を手厚くします
- 目標4 地域の子育て力及び連携を強化します
- 目標5 ワーク・ライフ・バランスを踏まえた支援を実施します

*各目標には具体的な方向性と、重点事業等が定められています。



地域のより良い子育て環境をめざして

墨田区子ども・子育て会議公募委員 徳野 奈穂子さん

私たち委員は、より良い計画を作ろうと、通常の会議以外にもワーキンググループ等を開催して、熱心な議論を重ねてきました。その中で私は、区の子育てサービスを利用した実感や改善点など、子育て中の母親の生の声を伝えるように心掛けました。現在でも、すみだには、子育てひろばや保健師さんの自宅訪問による育児相談など、あって良かったと思える施設・サービスが多くありますが、今後、この計画を基に、区民一丸となって地域の子育て環境をより良いものにしていけると嬉しいです。



計画をPRするためのシンポジウムを開催します

【とき】3月21日(祝) 午前10時～正午 *開場は午前9時半**【ところ】**すみだ女性センター(押上2-12-7-111)



大豆生田 啓友氏

【内容】▶墨田区子ども・子育て会議会長 大豆生田 啓友氏(玉川大学教育学部教授)による基調講演 ▶区職員による計画の内容説明 ▶計画内容に関するパネル展示・クイズラリー等**【入場料】**無料**【申込み】**当日直接会場へ**【問合せ】**子育て支援課子育て計画担当 ☎5608-6084